

世界でいちばん美しい村 第1回東北上映キャラバン

絶望の先に本当の希望があった。

# 世界で いちばん美しい村

ネパール大地震の震源地に向かった写真家が出会ったのは  
愛と祈りと絆で結ばれた  
世界でいちばん美しい人々が住む村だった

写真家石川梵 初監督作品

監督・撮影：石川梵 ナレーター：倍賞千恵子  
エグゼクティブプロデューサー：広井王子 プロデューサー：石川梵  
編集：賀輪広二 編集協力：道正由紀 音楽：Binod Katuwal \*はなおと\*  
オフィシャルサポーター：関野吉晴 野口健 栗城史多 高橋ツトム 安田葉津紀 佐藤利明 宮崎学 竹沢うるま 田口ランディ 岡本有子  
協力：松竹 Canon Cinema Sound Works 後援：ネパール大使館 配給：太秦

©Bon Ishikawa  
2016年 | 日本 | DCP | ドキュメンタリー | 108分  
himalaya-laparak.com



ネパール大地震ドキュメンタリー映画  
世界でいちばん美しい村

2017.10.12(木)

矢吹町中央公民館 大ホール  
入場料 無料

1部 13:30 開場 14:00 開演  
15:50～石川梵監督 講演  
\*はなおと\*ライブ

2部 17:30 開場 18:00 開演  
19:50～石川梵監督 講演  
\*はなおと\*ライブ

※駐車場の台数が限られていますので、満車の場合は、矢吹駅東口  
有料駐車場などのご利用をお願いいたします。

主催：『世界でいちばん美しい村』東北キャラバン隊  
後援：矢吹町バンド連合会  
問合せ：矢吹町バンド連合会 yabaren@live.jp



大地震を乗り越えて、強く生きる。  
家族と人々の絆を感じるあたたかな日常。

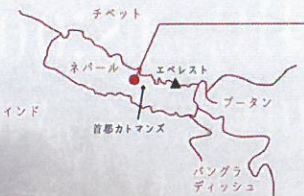
そこには、忘れていた人間本来の生き方があった。

2015年4月、約90000人の犠牲者を出したネパール大地震。写真家・石川梵は震災直後、ジャーナリストとして初めて現地へ入り、ヒマラヤ奥地の震源地・ラブラック村にたどり着いた。壊滅した村で石川はひとりの少年と出会った。澄んだ瞳をした、14歳のアシユパドル。彼の村を想う気持ちに石川もまた思いを寄せ、別れ際、二人はふたつの約束をした。ひとつは、また村に戻ってくること。そしてもうひとつは、この孤立した村の惨状を世界に伝えること――。

貧しくても明るい家族、子どもたちの輝く眼差し、寄り添うように生きる村人たち、そして祈り。



監督は、写真家でありノンフィクション作家の石川梵。これまでに「伊勢神宮、遷宮とその秘儀」「海人」「The Days After 東日本大震災の記憶」など多くの作品を手がけてきた。そして2015年、大地震直後のネパール取材したことをきっかけに本作にて自身初のドキュメンタリー映画を製作した。ナレーションは、東日本大震災からいまなお、復興活動に参加する女優、倍賞千恵子。壮大なヒマラヤを背景に圧倒的な映像美とカメラワークで綴った叙事的物語。



**ゴルカ郡ラブラック村**  
ネパールの首都カトマンズから北西77キロ地点にある。その至近距離に位置するゴルカ郡ラブラック村は、標高2200メートルの傾斜地にあり、その人口は約4,000人。現在は、震災の影響により、地盤が緩み、生活が困難になってしまったため村人の大半はグブシ・バカと呼ばれる、徒歩で1時間半登った標高2700メートルの高地でキャンプ生活を送っている。

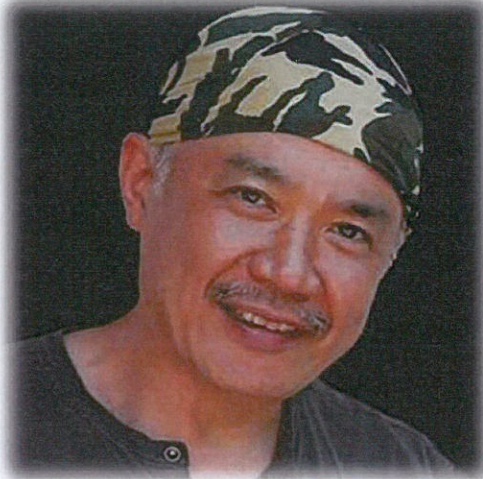


世界でいちばん美しい村

監督・撮影：石川梵 ナレーション：倍賞千恵子 エグゼクティブプロデューサー：広津夏子 プロデューサー：石川梵 編集：眞鍋成二 編集協力：道末由紀 音楽：Bisod Katarwal \*はなおと\*  
オフィシャルサポーター：国野吉晴 野口健 室城史多 高橋フトム 室田高津紀 佐藤利明 高橋宇 竹沢うるま 田口ランディ 岡本有子  
協力：松竹 Canon Cinema Sound Works 提供：ネパール大使館 配給：太秦 ©Don Ishikawa 2016年|日本|DCP|ドキュメンタリー|108分 himalaya-laparak.com

## 監督 石川梵(いしかわ ぼん)

写真家、ノンフィクション作家 日本写真家協会  
会員 2015年のネパール大地震の取材をきっかけに初めてドキュメンタリー映画の監督、撮影に挑む。  
AFP 通信 (Agence France Press) のカメラマンを経て、1990年よりフリーの写真家となる。1984年から伊勢神宮の神事を初めとして祈りをテーマに世界各地で撮影を行う。また、ヒマラヤ空撮など、世界各地で空撮を行う。その作品は Life, National Geographic, Paris match, Geo, New York Times, Washington Post など世界の主要新聞、雑誌で発表されている。ライフワーク世界の空撮を通して地球の歴史を撮り、祈りを通して人間の原存在に迫るといふ二つのライフワーク。写真集「海人」(新潮社)で写真協会新人賞、講談社出版文化賞、「The Days After 東日本大震災の記憶」で写真協会作家賞このほか写真集に「伊勢神宮、遷宮とその秘儀」(朝日新聞) 著書「祈りの大地」(岩波書店)「時の海、人の大地」(魁星出版)ほか。



2015年4月、約90000人の犠牲者を出したネパール大地震。写真家・石川梵は震災直後、ジャーナリストとして初めて現地へ入り、ヒマラヤ奥地の震源地・ラブラック村にたどり着いた。壊滅した村で石川はひとりの少年と出会った。澄んだ瞳をした、14歳のアシユパドル。彼の村を想う気持ちに石川もまた思いを寄せ、別れ際、二人はふたつの約束をした。ひとつは、また村に戻ってくること。そしてもうひとつは、この孤立した村の惨状を世界に伝えること――。

## エンディング曲 \*はなおと\*

『ただのポップではない、  
どこかほっこり温かい東北ポップ』

2010年4月より活動開始。

岩手県花巻市出身の2人組。

(花巻イーハトーブ大使 2016年6月就任)

Vocal 仙波 明夏

Acoustic Guitar&Vocal 安藤 孝人

同郷の宮沢賢治を彷彿させるものや、東北弁を使用した楽曲もあり、どこか懐かしくも新開拓のポップ。初のミニアルバム「はれのちはれ」を2011年10月26日に発売。

同ミニアルバムは、発売後から現在も売上げの半分を東日本大震災などの、自然災害の地域への支援金として寄付、または現地での活動費としている。

東日本大震災発生後に生まれた曲で『人と自然がこれからも手を取り合って生きていけますように』という願いが込められた歌『んだなはん』を収録。 ※んだなはん・・・岩手県中北部方言で「そうだよね」の意味

銀座東劇を皮切りに全国公開のヒューマンドキュメンタリー映画「世界でいちばん美しい村」

(監督石川梵 ナレーション 倍賞千恵子)のエンディングテーマとして『Nda nahan』を楽曲提供。